

認定 NPO 法人しずおか環境教育研究会【エコエデュ】

## 新型コロナウイルスに対する エコエデュのプログラム開催方針について 2022/03/22 版

- 感染の拡大状況、社会状況によって随時更新します。

---

【参加者・保護者のみなさまへ】

本日、静岡県のみん延防止等重点措置が解除されました。エコエデュでは食の体験含め、プログラムを通常通りに開催します。

これまでプログラムを実施する場合、食については他の体験に振り替えるなどの対応をし、感染を避けて参りました。しかし「自然の恵みをいただく」ことほど、里山と普段の暮らしが実感とともに結びつく体験はありません。子どもたちに嬉しく楽しく美味しい体験を届けられないスタッフが一番苦悩していました。

エコエデュのコロナ禍における基本方針は●子どもの学びへの大きな影響 ●共働き世帯の生活への影響 ●子ども及びスタッフを次の感染源としない の3点です。現時点では●子どもの学びへの大きな影響 に重点を置き、食を含めた豊かな体験を再び模索して参ります。ただしばらくは、調理や飲食の際の対策や、食べる時の距離に一層配慮し実施をいたします。

季節は春。森は野草が芽吹き畑は種まきを待っています。身体全体で自然を楽しむ体験を、多くの子どもたちに届けて参ります。

---

### 1. プログラムは、今まで以上に感染対策を徹底したうえで実施いたします。

(対応策は後述)。

※ 各事業別の対応については、個別にご連絡を差し上げます。

【幼児】

- 里山のかやねずみ (毎週火・木曜日)
- 里山やっほ (毎週水曜日)

【小学生】

- わんぱく里山
- わんぱく題楽
- びく石宝さがし隊
- 里山 QUEST (毎週水・金曜日)

- 里山 adventure (毎週金曜日)
- 里山 QUEST II
- 里山 BASE

【大人】

- 里山づくりプロジェクト

2. 委託プログラムは、主催者と協議の上、個別に実施判断を行います。

3. プログラムを開催にあたり、以下の対応を徹底します。

【対応】

実施前日まで

- 参加者に注意喚起・お願いのメールをします。
  - ・ 「参加者（同伴の保護者含む）に発熱・せき・くしゃみなどの症状や体調不良が見られる場合は参加を見合わせてください。」
  - ・ 「同居のご家族が体調不良の場合、参加は慎重に検討してください。」
  - ・ 「参加者全員、家で検温をし、体温を書いたメモを持参してください。」
  - ・ 「プログラム参加後に体調不良になった場合は、すぐにご連絡ください。」
- スタッフの健康状態に留意します。

当日

- 受付で参加者全員の健康状態のチェックをいたします。
- 開催中も手洗い・うがい・消毒・咳エチケット指導など予防対応をします。
- 人との間隔をあげ、近距離で参加者同士が集合する状況を避けます。
- なるべく真正面で会話をしないようにします。
- 集合して話す場合は、スタッフと参加者ともにマスクを着用します。ただし、熱中症の危険がある場合等は、臨機応変に対応いたします。
- アルコール消毒スプレーを設置します。
- 道具は共有しない、または共有後の手洗いを促し、消毒を徹底します。
- タクシー送迎のあるプログラムの場合、車内での予防対応を徹底します。
- 屋内施設で実施の場合は、人との間隔を保ち、十分に換気を行います。
- お昼ご飯・おやつは、人との間隔を保って食べます。
- 食体験は、下記の対策を万全に行ったうえで実施いたします。
  - ・調理器具・テーブル・備品などは、事前にアルコール消毒を徹底します。
  - ・調理前には、参加者・スタッフ全員 30 秒以上石鹸で手洗いをし、ペーパーで十分に乾燥させ、アルコール消毒を行います。また、調理中もこまめに消毒を行います。
  - ・調理・配膳時は、参加者・スタッフ全員マスクをして、食材の近くではしゃべらないようにします。

- ・箸・スプーン・お皿などの食器類は、使い捨て、または各自が持参した物を使用します。
- ※ 上記対策を行って実施しますが、ご心配な場合は食材持ち帰り等の対応をさせていただきますので、各スタッフまでご相談ください。

#### 開催後

- 参加者から感染症の可能性のある情報があった場合、同じイベント参加者にただちに情報提供します。
4. エコエデュ事務所の勤務環境については、今後も引き続き多様な働き方の促進、一箇所に集中しない事務局運営により、感染防止対策と働き方改革を両面で推進します。  
スタッフの健康確認や室内の対策は引き続き継続します。
5. 上記方針は、さらなる感染拡大が起きた場合、変更する可能性があります。